

# 大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館の 指定管理候補者の選定結果について

平成17年11月2日  
大分県農林水産部農地農振室

## 1 経緯

大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館の指定管理候補者の選定にあたり、大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館指定管理候補者選定委員会（以下、選定委員会）は、応募事業者から提出された書類の審査を行ってまいりましたが、このたび、審査・選定が終了いたしましたので、ここに結果をお知らせします。

## 2 大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館指定管理候補者選定委員会 委員等

委員長	江川 清一	(大分県農林水産部審議監)
委員	伊藤 昌彦	(大分県農林水産部審議監)
委員	高畑 芳秋	(大分県農林水産部農林水産企画課長)
委員	吉田 武勝	(大分県農林水産部担い手室長)
委員	佐々木 洋一	(大分県土木建築部参事兼公園・生活排水課長)
委員	日高 雅近	(大分県観光・地域振興局課長補佐)
アドバイザー	三浦 丈治	(経営コンサルタント)
アドバイザー	清成 真一	(中小企業診断士)

## 3 指定管理候補者選定の経過

項目	年月日
●第1回大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館指定管理候補者選定委員会 (審査基準、スケジュール、募集要項等の検討・決定)	平成17年7月27日(水)
公募開始(公告)	平成17年8月5日(金)
公募に関する現地説明会実施	平成17年8月19日(金)
公募に関する質問受付	平成17年8月22日(月)～ 平成17年9月5日(月)
公募に関する質問回答	平成17年9月16日(金)
申請書の受付(申請5団体)	平成17年9月20日(火)～ 平成17年10月5日(水)
応募資格等確認	平成17年10月6日(木)
ヒアリング実施通知	平成17年10月12日(水)
●第2回大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館指定管理候補者選定委員会 (ヒアリング、審査)	平成17年10月19日(水)
●第3回大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館指定管理候補者選定委員会 (ヒアリング、審査協議、選定)	平成17年10月27日(木)

※●は選定委員会

#### 4 審査の方法、審査基準及び配点について

7月27日に開催した第1回目大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館指定管理候補者選定委員会において、審査基準及び配点を定めました。この内容は、募集要項に記載しています。

審査基準	審査基準における評価項目	配点
1 適正な維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の維持管理計画の内容、その的確性と実現可能性</li> <li>-----</li> <li>・施設利用者の安全確保</li> </ul>	10点 × 8人 = 80点
2 施設の目的に沿った効果的な事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園及び研修館の設置目的に沿った事業の実施</li> <li>-----</li> <li>・公園の設置目的に沿った事業の実施</li> <li>-----</li> <li>・研修館の設置目的に沿った事業の実施</li> <li>-----</li> <li>・事業等の広報宣伝計画</li> </ul>	35点 × 8人 = 280点
3 管理運営の安定性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者の安定性、信頼性（安定的な経営基盤）</li> <li>-----</li> <li>・申請者の実績</li> <li>-----</li> <li>・収支計画の的確性</li> <li>-----</li> <li>・職員体制の確保</li> </ul>	25点 × 8人 = 200点
4 経費の縮減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縮減額（施設の管理運営に係る経費の内容）</li> </ul>	20点 × 8人 = 160点
5 その他必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の平等な利用の確保</li> <li>-----</li> <li>・個人情報の保護の考え方</li> <li>-----</li> <li>・情報公開の考え方</li> <li>-----</li> <li>・法令等の遵守</li> <li>-----</li> <li>・地元自治体、関係団体、NPO等との協働</li> <li>-----</li> <li>・苦情等への対応</li> <li>-----</li> <li>・県民の意見・要望の反映</li> </ul>	10点 × 8人 = 80点
計		800点

## 5 申請団体一覧

平成17年8月5日から10月5日までの間、公募を行い、以下の団体から申請がありました。

(受付順)

	団 体 名	代表団体名及び構成団体名
1	修景グループ	(代表者) 株式会社 ハヤシグリーンテクノ (構成員) 株式会社 豊樹園 豊秀植木 株式会社 株式会社 大山 株式会社 春日緑化 有限会社 二豊緑化 有限会社 富来造園土木 後藤体器 株式会社 大分ビル管理 株式会社 株式会社 環ヴィトーム
2	有限会社 行政サービス	
3	社団法人 大分県農業農村振興公社	
4	株式会社 香川組	
5	特定非営利活動法人 安心院町グリーン ツーリズム研究会	
計	5団体	

## 6 選定結果及び選定理由

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定管理候補者として選定しました。

[ 団体名 ]

社団法人 大分県農業農村振興公社

[ 選定理由 ]

- ・農業・農村の文化を学習する場としての施設の設置目的が十分に理解されており、提案された事業の実現性が高い。
- ・経営基盤の安定性、農業文化公園の特性を踏まえた専門性のあるスタッフの確保等の面で優れ、安定した管理運営が期待できる。
- ・収支計画は堅実で、確実な実行が期待できる。
- ・提案価格が年度平均で基準価格を約5,000千円下回っており、経費の縮減が図られている。

7 審査の評価及び得点（各団体の評価項目毎の合計得点、総得点及び総合評価）

審査基準における評価項目		社団法人大分県農業農村振興公社	修景グループ	有限会社行政サービス	株式会社香川組	特定非営利活動法人安心院町グリーンツーリズム研究会
適正な維持管理	施設の維持管理計画の内容、その的確性と実現可能性	50.50	56.25	22.75	34.25	19.75
	施設利用者の安全確保	11.50	14.00	6.75	9.25	4.25
	小計	62.00	70.25	29.50	43.50	24.00
施設の目的に沿った効果的な事業の実施	公園及び研修館の設置目的に沿った事業の実施	47.00	53.00	30.50	45.00	30.00
	公園の設置目的に沿った事業の実施	79.00	86.00	43.50	63.50	62.50
	研修館の設置目的に沿った事業の実施	62.25	55.00	33.25	43.50	31.75
	事業等の広報宣伝計画	16.50	18.00	12.00	17.25	13.50
	小計	204.75	212.00	119.25	169.25	137.75
管理運営の安定性	申請者の安定性、信頼性（安定的な経営基盤）	36.00	30.50	10.00	23.00	7.00
	申請者の実績	40.00	27.50	6.25	1.25	10.00
	収支計画の的確性	25.00	17.50	4.50	17.50	9.00
	職員体制の確保	69.25	56.50	29.00	53.25	32.75
	小計	170.25	132.00	49.75	95.00	58.75
経費の縮減	縮減額（施設の管理運営に係る経費の内容）	17.36	23.60	160.00	8.48	7.04
	（提案価格 単位：千円）	(761,341)	(752,500)	(559,000)	(773,975)	(776,000)
	小計	17.36	23.60	160.00	8.48	7.04
その他の必要な事項	施設の平等な利用の確保	13.50	14.00	6.50	9.50	6.25
	個人情報の保護の考え方	7.00	7.00	3.75	5.00	0.25
	情報公開の考え方	6.00	5.50	3.75	4.25	0.25
	法令等の遵守	7.00	6.75	3.75	3.75	1.25
	地元自治体、関係団体、NPO等との協働	12.00	12.50	6.00	10.00	10.50
	苦情等への対応	6.50	6.50	3.50	5.75	3.75
	県民の意見・要望の反映	9.50	12.50	9.00	11.00	7.00
	小計	61.50	64.75	36.25	49.25	29.25
総得点		515.86	502.60	394.75	365.48	256.79

団 体 名	総 合 評 価
社団法人 大分県農業農村振興 公社	<p>経営基盤の安定性、農業文化公園の特性を踏まえた専門性のあるスタッフの確保等の面で優れており、安定した管理運営が期待できる。</p> <p>施設の設置目的を十分に理解したうえで、実現性の高い事業提案がなされている。</p> <p>収支計画は堅実で、実行性の高いものと評価できる。</p>
修景グループ	<p>各構成員の特性を活かした植栽管理、清掃管理、施設管理等、質の高い維持管理が期待できる。</p> <p>事業内容について、農業文化公園の現状と課題を踏まえた独自性のある提案という点で評価できる。</p> <p>農業文化公園の特性等を踏まえた事業の実施体制の確保や、収支計画の実現可能性の面について十分とはいえない。</p>
有限会社 行政サービス	<p>最も低価格での提案であるが、当該価格での実現可能性について懸念がある。</p> <p>経営基盤、職員配置等管理運営体制の面で難があり、提案事業の内容においても他団体の方が優れている。</p>
株式会社 香川組	<p>入園者の増加を図るための広報宣伝やサービス向上のための職員の意識改革への取組等について積極性がみられるが、施設の管理運営能力という点で十分とはいえない。</p>
特定非営利活動法人 安心院町 グリーンツーリズム研究会	<p>グリーンツーリズムによる都市と農村との交流の促進という点では評価できるが、施設の維持管理をはじめとした全体の管理運営という点で難がある。</p>

## 8 今後の予定

指定管理候補者は、選定委員会の結果を踏まえて県で正式に決定され、県議会の議決を経たうえで、指定管理者として指定されます。

### 【参考】

#### 1 第1回大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館指定管理候補者選定委員会議事要旨

- (1) 指定管理者制度、選定スケジュール及び対象施設の概要に関する主な質問・意見
  - ・アドバイザーから、16年度の入園料収入が減少した理由について質問があり、事務局から、17年1月に入園料を無料にしたことによる旨回答しました。
  - ・アドバイザーから、入園料を無料にしたことをPRしているかどうかについて質問があり、事務局から、県の広報誌やホームページ等で周知しているが、まだPRする余地がある旨回答しました。
- (2) 指定管理者選定に係る基本方針及び募集要項等に関する主な質問・意見
  - ・委員から、事業計画書は民間の方が書きやすく、審査員が採点しやすいことを考慮した様式にする必要がある旨の意見があり、事務局から、示している様式は標準様式であり、適宜別様式を使用することが可能である旨回答しました。
  - ・委員から、研修館が行う研修は17年度と同程度の内容を委託することになるのかについて質問があり、事務局から、17年度と同程度の研修を計画したい旨回答しました。
- (3) 審査基準等に関する主な質問・意見
  - ・アドバイザーから、評価の配点は指定期間によって異なるのかについて質問があり、事務局から、指定期間によって異なることはないが、各施設の性格によって配点が異なる旨回答しました。
  - ・委員から、周辺の観光地との連携がうまくいくような提案が出てほしい旨の意見がありました。

#### 2 第2回大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館指定管理候補者選定委員会議事要旨

応募者5団体に対するヒアリングを実施した後、審査基準に基づき採点を行いました。各委員、アドバイザーによる意見交換を行う中で、応募団体のうち修景グループ、社団法人大分県農業農村振興公社の2団体については、提案内容に関するさらに詳しいヒアリングを実施する必要がある旨意見が一致したため、第3回選定委員会において2団体のヒアリングを行い、他の3団体を含めて協議の上、指定管理候補者を選定することになりました。

#### 3 第3回大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館指定管理候補者選定委員会議事要旨

応募者5団体のうち、修景グループ、社団法人大分県農業農村振興公社の2団体についてヒアリングを実施した後、審査基準に基づき採点を行いました。第2回選定委員会においてヒアリングを実施した3団体を含めて意見交換を行った結果、総得点の最も高い社団法人大分県農業農村振興公社を指定管理候補者に選定しました。